

空き家の利活用を促進する地域コミュニティ協働型 「松田移住相談所」設立事業（松田町）

別添資料4

課題	空き家所有者と利活用希望者（移住希望者）をつなぐ架け橋が不足している現状
目的	地域コミュニティ協働型「まつだ移住相談所」の設立
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ まつだ移住相談所の設立 ✓ 移住相談員の育成 ✓ 空き家所有者、利活用希望者（移住希望者）双方からの相談受付 ✓ 空き家実態調査の実施
成果	<ul style="list-style-type: none"> ✓ まつだ移住相談所の設立による協力体制の整備 ✓ 相談員を5名設置 ✓ 空き家所有者向け相談会の開催

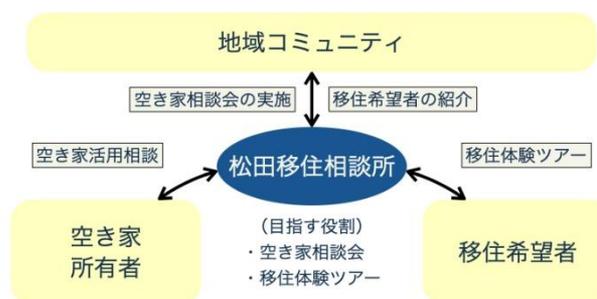
1 背景・地域の概要

神奈川県西部に位置する当町は、人口約10,500人。東京から約70km。町の総面積37.75km²の多くを山間部が占める自然豊かな町である。平成7年の13,270人をピークに人口減少が始まり、現在は10,574人と約8割。人口減少と少子高齢化に伴い、空き家等の問題が顕在化しつつある。地方移住の機運の高まりを受け、移住希望者が増えているものの、受け皿となる相談窓口や住まいの情報が不足している。

2 スケジュール

取組内容	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
移住相談所のあり方及び移住相談員向け研修プログラムの検討会議		4回の会議を実施					
移住相談員の募集及び研修会			4回の研修プログラム				
町内の空き家等実態調査			全戸調査及びアンケートの実施				
空き家所有者向けセミナー及び個別相談会						第1回	第2回

3 まつだ移住相談所の枠組み



まつだ移住相談所メンバー

- ✓ 有識者（総合計画審査会委員）
- ✓ 士業（司法書士、宅建士）
- ✓ 先輩移住者
- ✓ 地域の事業者など

4 相談員の育成

相談所内に、実際に空き家所有者、移住希望者からの相談業務を実施する、相談員を設置（5名）。全4回の研修プログラムを受講いただいた。

相談員の構成

- ✓ 先輩移住者
- ✓ 地域の事業者
- ✓ 地域活動の主催者など

5 空き家所有者向け相談会の開催

町内全域を対象とした空き家実態調査を行った。その際に、空き家所有者向け相談会の告知を行い、「老後に備えて考える失敗しないお家の話」と題して、主にこれから空き家の所有者を対象に、空家としないために備えておくべきことを啓発した。2回開催し、合計40名の参加があった。



空き家所有者向け相談会の実施状況